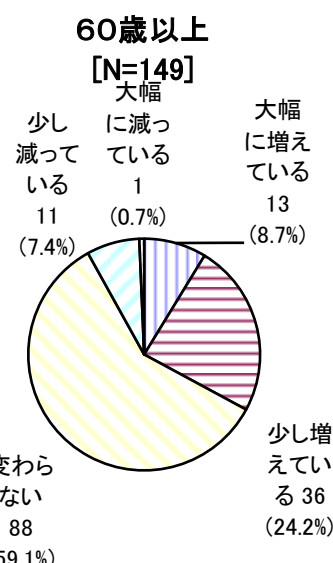
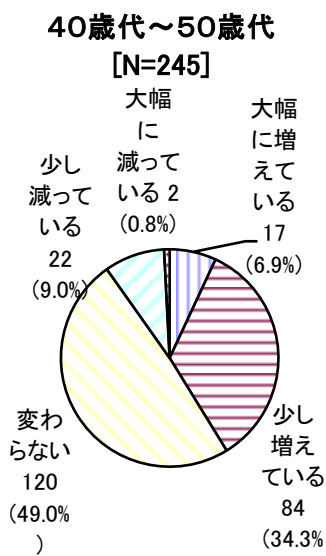
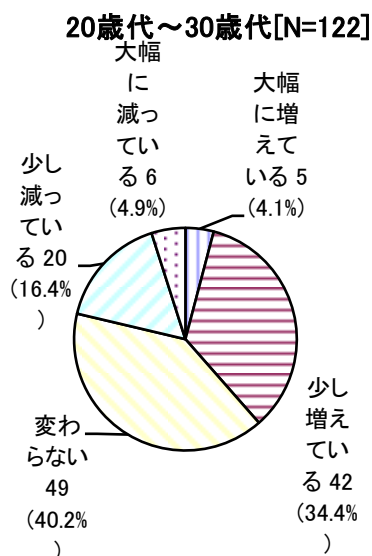
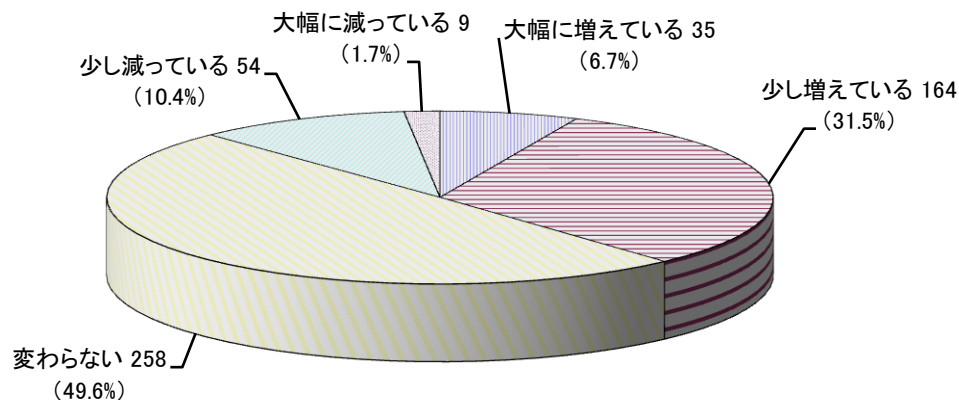
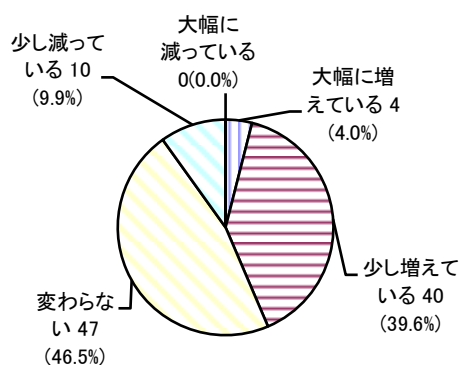


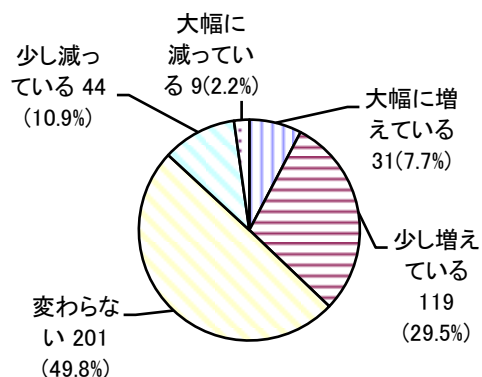
**質問: 3年前と比べて、ご家庭で魚を食べる回数(量)は変わりましたか?**



**小学生までの子供いる [N=101]**



**小学生までの子供いない [N=404]**



**【設問別の傾向】**

約半数の家庭では、ここ3年間における魚を食べる回数(量)に変化がないものの、増減のあった残り半数の家庭を比較してみると、「増加傾向にある家庭」が「減少傾向にある家庭」に比べ約3倍多くなっている。

これを世代別に見ると、「増加傾向」にあるのは、魚好きである60歳以上の家庭よりも、50歳代までの家庭で多く見受けられ、このことは、60歳以上の家庭では、既に多くの魚を食べている等の理由から、今以上に魚を食べる回数や量を増やす余地が少ないことが推測できる。

また、増加傾向にある20歳~50歳代の中においても、特に20歳~30歳代の家庭においては、「減少傾向」のところも多く、肉食も含め好みや選択肢が多様化していることが想像できる。